

報告/2019.10.3

**第36回信貴山シンポジウムが信貴山玉蔵院で開催されました。**

日時 2019年9月21日(土) 15:00～18:00 場所:信貴山 玉蔵院

---

開会の挨拶 竹林 由浩(一般財団法人信貴山病院 代表理事)

**演題A 15:10 座長 井上 眞(独立行政法人国立病院機構 やまと精神医療センター)**

1、抑うつ症状を伴ったてんかんの一例

上坂 友紀(大阪市立大学医学部附属病院神経精神科)

2、著しい妄想と焦燥で受診した初老期女性の一例

佐々木 寛(奈良県立医科大学 精神医学講座)

3、認知症高齢者の実行機能障害への関わり～残存機能を活かした排泄誘導

古屋 友里子(一般財団法人信貴山病院 分院 上野病院)

**演題B 15:50 座長 谷村 友子(奈良県立病院機構看護専門学校)**

4、精神科身体合併症病棟におけるコミュニティーミーティングの試み

田島 果菜(近畿大学病院)

5、精神疾患を持つ患者への症状の再発・再燃を防ぐ関わり～患者の希望を支える看護～

小出 由美(国立病院機構やまと精神医療センター)

6、入院患者に対する客観的睡眠状態把握の取組み

深見 伸一(ハートランドしぎさん 薬剤部 医薬情報研修・研究室)

**演題C 16:20 座長 岩崎 進一(大阪市立大学医学部附属病院神経精神科)**

7、口腔機能向上体操の直接介助による効果について

谷 優貴(国立病院機構やまと精神医療センター)

8、訪問看護師が経験した暴力についての実態調査

～訪問看護における安全上の課題と必要な対策の明確化に向けて～

浅野 千春(ハローケア訪問看護ステーション 学園前)

9、臨床実習におけるハラスメントの実態調査～実習期間による差の観点から～

白井 優貴(一般財団法人信貴山病院 分院 上野病院)

**特別講演 17:00 座長 徳山 明広(一般財団法人信貴山病院 ハートランドしぎさん 院長)**

『認知行動療法の本質とは何か』

工藤 喬(大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター 教授)

---

当日は、院内外の医療従事者及びハートランドしぎさん看護専門学校学生等約260名

(懇親会約150名)の方々にご参加頂きました。

約3時間にわたり、研究発表をしてくださった講演者の皆様方には厚く御礼を申し上げます。また、お忙しい中当シンポジウムにご参加頂きました皆様にも重ねて御礼を申し上げます。更に、連携を深めていけたらと存じますので、今後もより一層ご協力の程を宜しくお願い申し上げます。



